

# KIDS SMILE LABO JOURNAL

“キッズ スマイル ラボ ジャーナル”

KIDS SMILE LABO が発行するフリーペーパー。普段 SNS でしか見られない保育園の子どもたちの様子や、子育てに関する情報等、最新情報をお届けします。

vol.05  
2021.10

TAKE FREE



## KIDS SMILE LABO の 1 枚。

副園長の森誉さんが選んだ、とっておきの1枚を紹介します！

### “心の中に残る遊び時間”

どろんこの子どもたち。  
なんていい表情でしょう。  
なんて楽しそうなんでしょう。  
これを味わえる子ども時代。  
子どもたちと一緒に水たまりに入って全身泥まみれになって遊んでいると、  
楽しさで自分の心もワクワクと弾んでいくのを感じます。  
今日の前にいる子どもたちがしている遊びや見せてくれる姿は、私にとって  
の原体験であり原風景です。  
きっとこの子どもたちも大きくなった時、こんなに大きな水たまりで全身どろん  
こになって遊んだことを思い出すことでしょう。  
KIDS SMILE LABO での遊びや体験の一つ一つが子どもたちにとっての貴重な  
心の財産となりますように。

お母さん、お父さん。  
子どもたちの「楽しかった！」がいっぱい詰まった洋服を毎日洗濯していただ  
きありがとうございます。  
おかげで子どもたちは毎日思いきり遊ぶことを楽しめています。

photo & text by morimori

## 今月のおすすめ note !

かおちゃんのつれづれラボ日記

### 「気持ちのやり取り」

子どもたちの毎日。子どもたちの世界。をぜひ覗いてください！

もりもりのわくわくラボ日記

### 「子育ての面白さと喜びを感じた休日」

もりもりと息子くんの一日。素敵な写真が沢山載っていますよ。

園長 松下かおる



副園長 森誉



続きは note にて →

# kidssmilelabo.com

@kidssmilelabo

KIDS SMILE LABO

@kidssmilelabo

@KIDS\_SMILE\_LABO

食欲の秋！  
〈サツマイモ〉を題材にした  
乳児（左）・幼児（右）向けの  
おすすめの絵本です！



# KIDS SMILE LABO CLASS NEWS



今日の給食は何だろう？  
子どもの興味を引き出すために。



外遊びから帰って来た幼児さん。ドアを開けて、「た  
だいま〜」「今日の給食なに〜？」の一言。  
配膳トレーを見ると急いで座ろうとする乳児さん。  
配膳準備をしようと口を動かして待ってる離乳食の子  
たち。それぞれに給食を楽しみにしてくれています。  
そんな〈楽しみ〉を大切にしながら給食、おやつを作っ  
ています。  
KSL の給食は、地元の無農薬野菜の農家さんから旬の野  
菜を配達して頂き、1 番美味しい旬の野菜、フルーツを  
沢山食べてもらえるように提供しています。調理前の野  
菜を見て、触って興味を持ち、何回か食べて、いろんな  
野菜の名前も覚えてくれているようです。  
何回か出す事により、食べられなかった野菜が食べられ  
るようになった園児もいます。  
旬の沢山の野菜を使う事により、給食の配膳も華やかに  
なり子ども達は「〇〇だ〜！」「これなに〜？」と興  
味を持ってきています。目でも給食を楽しんでもらえ  
たらと思ひ、工夫しています。  
これからの季節に向けて、発酵食にも力を入れて、免疫  
力を上げ、KSLらしい遊びができるように、食事面でサ  
ポート出来たらと思ひます。  
また、寒くなる季節に向けて、体を温める食事も提供し  
たいと考えております。 文まるちゃん



秋のえんそく第一弾♪  
今後目指すのは…？

9月22日に水面の8名でバスに乗って、ぼう  
さいの丘公園に行きました。  
自然豊かな公園の中には急な坂道や階段が沢山  
ありましたが、元気に登り降りしていた子ど  
もたちです。  
どんぐり拾いや枝集め、焚き火ごっこが展開さ  
れ、最後はみんなで芝生の斜面でゴロゴロと転  
がり笑い声でいっぱいになりました。焚き火  
ごっこは、どうしたら火がつくか考えたいと声  
があがったので、帰って研究することにしまし  
た。  
今後は七沢自然公園にも足を伸ばし、3〜5歳は  
12月に大山登山を目指します！  
涼しくなってきたので、毎日たくさん動いて足  
腰を鍛えていきたいと思っています。  
文ちなちゃん

## やってみたいを形にした焚き火

遠足のふとした焚き火遊びの場面で子どもが感じた「どうしたら  
火はつくんだろう？」をキッカケに本当の焚き火を体験すること  
になりました。  
「どうしてだろう？」「やってみよう」という興味と意欲をもった  
時の子どもたちです。すごい吸収力と大人が驚くほどのスピードで  
世界を広げて成長していきます。  
「こうしてみよう」という純粋な気持ちや衝動からスタートして、  
考えたり試したりしていき、失敗や難しさの積み重ねをしていく。  
うまくいかない時にはやり方を学んだりヒントを得ることで次第  
に上達していく。安全のために重要なのは技術ではなく体験です。  
頭で知っているだけではなく、体で覚えていることはその子の生  
きる力になります。ただ「火は大切」「火は危ない」と言葉で教  
えるだけではなく、火の大切さや素晴らしさ、危険性も子ども  
たちが体験の中で肌感覚で感じていくこと。そうやって火との  
付き合い方を知っていく時間をこれからたくさん積んでいこうと  
思ひます。  
そうして身につけたことや自分の経験を年下の子へ伝えていく。  
これから LABO の文化になっていくであろうことの一部が見えて  
きたような気がして嬉しく感じています。 文もりもり



## 心地よい秋の河原へ

9月中旬になり、暑さが少し和らぎましたね。  
待ちに待った戸外遊び。こもれびの様子を紹介します。  
0歳児は新入園児を迎え、新しい4人乗りバギーと2人乗り  
バギーで河原まで向かっています。  
4人が進行方向に向いて座るバギー。道ゆく人たちに、「あら  
〜可愛いわね〜」と沢山声をかけてもらいながらの道中です。  
20分ほど歩いて河原へ到着すると、まずはレジャーシート  
を広げます。そこへひとり、ふたりと降りていきちよこんと  
シートに座ります。初め頃は、慣れない場所や地面の感覚  
に泣いていたのですが、最近はシートの外でゆらゆらと揺れ  
ている草花に興味を持ち、自分から手を伸ばしそのままシ  
ートの外へ進む姿が見られるようになってきました。  
戸外には砂利や芝、落ち葉のカーペットなど沢山の自然物！  
そして様々な感覚や澄んだ空気が広がっています。  
1時間ほどのんびりゆったりと過ごしていますよ。  
行き帰り、心地の良い揺れにコクッと眠ってしまう姿はまだ  
まだ見られますが、そんな姿も今だけ。どんどん成長する0  
歳児の姿に目が離せません。

## 友だちと一緒に楽しいな♪

1歳児は夏を越えるといつの間にか、手を繋いで歩くことが上  
手になっていました。月齢の高い子は、河原までの往復を歩く  
こともあり、その姿には驚きました！  
河原に到着すると、バギーに乗っていた子は早く降りたい！と  
訴え、気持ちよさそうに広場を駆け回ったり、木の茂みに隠れ  
ては「ばあ！」と驚かせるかくれんぼ遊びを楽しんでいます。  
又、最近では友だちと同じ遊びを楽しむ姿が見られるようになり、  
落ち葉を枝にさしてお団子屋さんをしたり、坂道を「あーあー」と  
大きな声を出しながらみんなで駆け降りてはまた登るとい  
う遊びを繰り返しました。  
今後は友達同士で手を繋いで歩く経験や、簡単な集団でのゲー  
ムなども楽しめていけたらと思ひます。  
一方では遊んでいた玩具を巡り、取り合う様子も見られるよう  
になっています。これも大切な成長の一つ。  
止めるばかりではなく、見守ることや遊びが充実できるような  
環境づくりをしていきたいと思ひます。 文あづあづ



## Kids Photographer

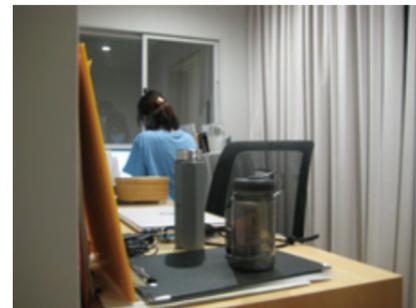
子どもの見る世界



KIDS SMILELABO 5歳児の撮影した  
素敵な写真を紹介します。



【桜広場のすすき】



【頑張る後ろ姿】